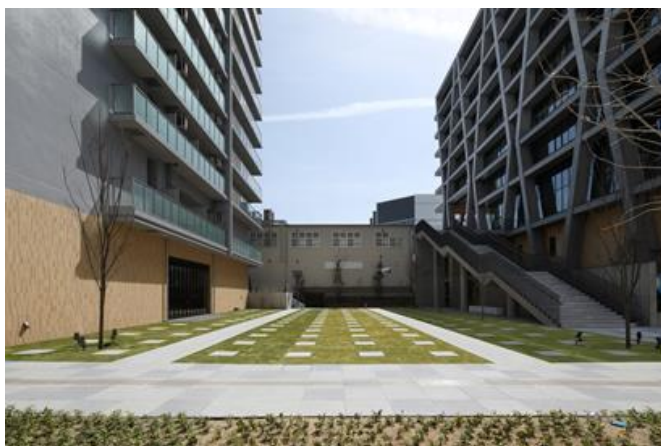


令和4年度おおさか気候変動対策賞特別賞 (愛称：“涼”デザイン建築賞) 表彰建築物の概要

(五十音順)

大阪大学グローバルビレッジ箕面船場

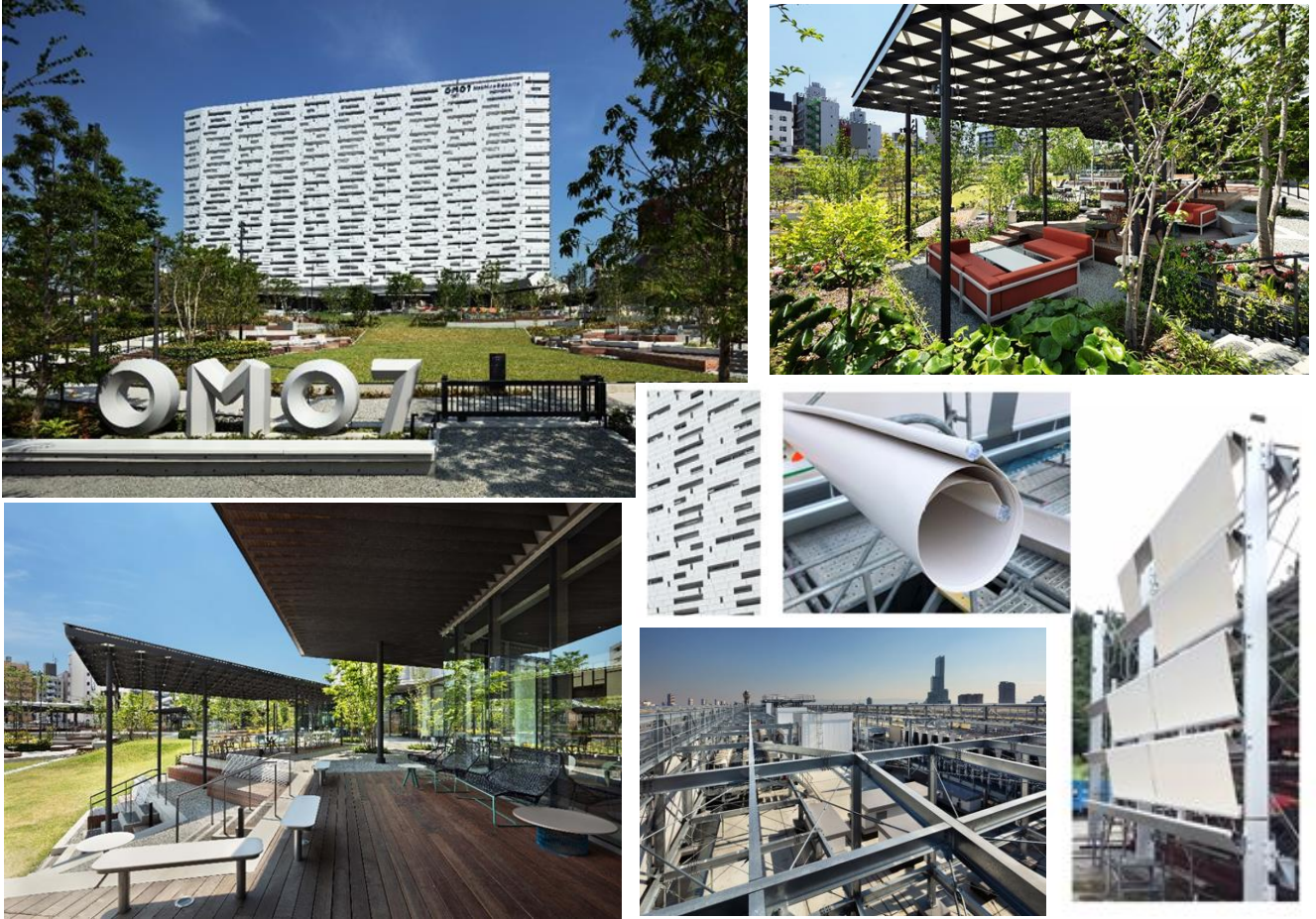


【ヒートアイランド対策の取組概要】

- ・外構に中・高木 17 本、および地被類によるカバーエリア 202.6 m²を設けることにより、緑地面積率 33.35%を確保し、日陰の形成に努めている。
- ・物販店舗の主たる建築設備(空調室外機)の排熱の放出部を駐輪場の奥に配置することで、歩行者空間の暑熱環境を緩和している。
- ・駐車場の舗装を透水性とするとともに、空調機(物販店舗を除く)についてトップランナー規格の仕様を採用することで、敷地外への熱的な影響の低減を図っている。

建築主	国立大学法人 大阪大学 PFI 阪大箕面コ・クリエーションハウス株式会社		
設計者	株式会社類設計室		
所在地	箕面市船場東		
延べ面積・構造等	8,352m ² (RC 造、地上 12 階)		
用途	集合住宅、物販店舗		
CASBEE 総合評価	A ランク	BEE値	1.5
ヒートアイランド 対策に関する CASBEE 評価	Q3-3.2 敷地内温熱環境の向上		4.0
	LR3-2.2 温熱環境悪化の改善		3.0
	(平均)		3.5

OM07 大阪 by 星野リゾート



【ヒートアイランド対策の取組概要】

- ・ 風の通り道を確保するため、空地率を 46.44%確保している。
また、鉄骨と膜屋根のパーゴラとし、ホテル棟ロビー階の底は 4mの軒の出を確保することにより、日陰を形成している。
- ・ アルミカーテンウォール型材にフッ素樹脂酸化チタン光触媒膜を張力で固定することにより、建築物の外壁・窓等を通しての熱損失を防止している。
- ・ 排熱を伴う空調用屋外機を建物最上部に計画し、敷地外への熱的な影響を低減している。

建築主	新今宮開発特定目的会社		
設計者	株式会社 日本設計		
所在地	大阪市浪速区恵美須西		
延べ面積・構造等	36,922m ² (RC 造一部 SRC・S 造、地上 14 階)		
用途	ホテル		
CASBEE 総合評価	A ランク	BEE値	2.6
ヒートアイランド 対策に関する CASBEE 評価	Q3-3.2 敷地内温熱環境の向上		4.0
	LR3-2.2 温熱環境悪化の改善		3.0
	(平均)		3.5

セブンパーク天美



【ヒートアイランド対策の取組概要】

- ・壁面緑化を西側メインエントランスに 92 m²、南側エントランス上部に 184 m²設けるとともに、アプローチ歩行空間に屋根付きの休憩スペースや庇・ピロティを設け、広場と歩道が一体になった憩いのスペースを計画し、日陰の形成及び暑熱環境緩和に努めている。
- ・外構緑地帯に中高木約 2,000 m²、低木約 10,800 m²を設け、地表面対策面積率 15%を確保するほか、平面駐車場内に緑化ブロック駐車場を 548 台(約 3,120 m²)設置し、敷地外への熱的な影響を低減している。
- ・人が出入りできるフードコートテラスに屋上緑化約 22 m²を計画し、暑熱環境の緩和に努めている。

建築主	芙蓉総合リース株式会社 株式会社セブン&アイ・クリエイティブリンク		
設計者	株式会社竹中工務店大阪一級建築士事務所		
所在地	松原市天美東		
延べ面積・構造等	119,113m ² (S造 地上5階)		
用途	物販店舗、飲食店舗、映画館、サービス店舗		
CASBEE 総合評価	Sランク	BEE値	3.4
ヒートアイランド 対策に関する CASBEE 評価	Q3-3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0
	LR3-2.2 温熱環境悪化の改善		4.0
	(平均)		3.5

セレッソフットサルパーク



【ヒートアイランド対策の取組概要】

- ・敷地内の高木・中木などの既存樹木や緑地を極力残す等、既存緑地を活用した計画とするよう工夫している。
- ・新設建屋廻りの歩行者通行部を芝生とするとともに、敷地内に合計 854 m²の緑地を確保し、敷地内歩行者空間の暑熱環境を緩和および敷地外への熱的な影響を低減している。
- ・屋根・外壁材に断熱性・防音性の高い資材を選定し、敷地外への熱的な影響を低減している。

建築主	興亜株式会社		
設計者	日東工営株式会社一級建築士事務所		
所在地	大阪市北区大淀中		
延べ面積・構造等	2,724m ² (S造、地上1階)		
用途	スポーツ練習場		
CASBEE 総合評価	B+ランク	BEE値	1.0
ヒートアイランド 対策に関する CASBEE 評価	Q3-3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0
	LR3-2.2 温熱環境悪化の改善		4.0
	(平均)		3.5

枚方市総合文化芸術センター



下水処理水熱利用ヒートポンプ

【ヒートアイランド対策の取組概要】

- ・芝生広場や中低木を多数植えることで緑化率 30%を実現し敷地内歩行者空間の気温上昇を抑制するとともに、屋上緑化、軒先緑化を積極的に行い、敷地外への熱的な影響を低減している。
- ・下水を高度処理した再生水を熱源水にも活用し、排熱を大気に放熱しない熱源を一部採用するほか、建築設備の高温排熱部を GL+10m 以上に設置し歩行者空間の暑熱環境を緩和している。
- ・周辺河川からの風向きを考慮した建物配置とすることで、河川から周辺街区への風通しを守る計画としている。

建築主	枚方市		
設計者	株式会社日建設計		
所在地	枚方市新町		
延べ面積・構造等	14,383m ² (SRC 造、地上 5 階/地下 1 階)		
用途	劇場		
CASBEE 総合評価	S ランク	BEE値	3.0
ヒートアイランド 対策に関する CASBEE 評価	Q3-3.2 敷地内温熱環境の向上		4.0
	LR3-2.2 温熱環境悪化の改善		3.0
	(平均)		3.5

ローレルコート桃山台ザ・レジデンス



【ヒートアイランド対策の取組概要】

- ・地表面対策面積率 50%を確保するために、敷地の周辺にはヤエベニシダレサクラやイロハモミジ等の中・高木を配置し、消防活動空地を芝貼りにするなどの緑地帯を計画している。
- ・屋外に面しているピロティに屋根をかけることにより、日陰の形成に努めている。
- ・高効率設備の採用により、大気への排熱量を低減している。

建築主	近鉄不動産株式会社		
設計者	株式会社鍛冶田工務店 大阪本社 一級建築士事務所		
所在地	吹田市竹見台		
延べ面積・構造等	7,426m ² (RC、一部S造、地上8階/地下1階)		
用途	集合住宅		
CASBEE 総合評価	Aランク	BEE値	1.5
ヒートアイランド 対策に関する CASBEE 評価	Q3-3.2 敷地内温熱環境の向上		4.0
	LR3-2.2 温熱環境悪化の改善		3.0
	(平均)		3.5